



MC DIGITAL REALTY

2022年9月1日

MC デジタル・リアルティ株式会社

各位

MC デジタル・リアルティ、新たな相互接続サービス 「ServiceFabric™Connect」を提供

～ 企業のデジタルインフラ移行を支援する業界最大規模のオープンな相互接続プラットフォームで

[「PlatformDIGITAL®」](#)を強化 ～

2022年9月1日、東京発・データセンター、コロケーション、相互接続サービスを日本国内にて展開する MC デジタル・リアルティ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長 手塚万峰、以下:MCDR)は、新たな相互接続プラットフォーム「ServiceFabric™」の第一弾として「ServiceFabric™Connect」の提供を開始しました。同サービスは、Digital Realty グループと日本拠点である MCDR、及びそのパートナーを含む複数の事業者のネットワークおよびクラウド接続を統合することでお客様のハイブリッドクラウドニーズに応えるエンドツーエンドのサービスを実現し、お客様のビジネス拡大を支援するものです。当社株主且つ業界大手の Digital Realty が自社開発したこのプラットフォームは、北米、ヨーロッパ、アジアの 61 拠点と 32 の都市圏で利用可能となります。

MCDR は当社が目標に掲げる「コネクテッドデータコミュニティの実現」に向け、相互接続における障壁を取り払い、[データグラビティ](#)¹の課題解決に向けて、ソリューションベースのアプローチで業界を牽引するというビジョンの下、相互接続プラットフォームを構築して参ります。

MC デジタル・リアルティの代表取締役社長の手塚 万峰は、次のように述べています。

「当社はあらゆる業界向けの、新たなビジネス機会や付加価値を生み出す次世代の相互接続プラットフォームを構想して参りました。今後クラウド事業者含む様々な戦略的パートナーと連携できることを楽しみにしています。」

ServiceFabric™は、当社のデータセンタープラットフォームである PlatformDIGITAL®の多くの機能を支えるサービスです。企業にとって理想的なデータの集積地となるこのプラットフォームは、1,500 社超の企業、1,200 社超のネットワークサービスプロバイダー、1,100 社超のクラウド・IT サービスプロバイダーが利用するコネクテッドデータコミュニティへのアクセスを提供し、データグラビティに関する課題解決を支援します。

ServiceFabric™ Connect では、グローバルプラットフォームを介して、ポート一つで、いつでも、どこでも、誰とでも接続することが可能となります。シングルプラットフォーム上でお客様の物理インフラおよび仮想インフラの IT ニーズを満たし、データのさらなる活用、付加価値の創出を実現します。

¹ データグラビティとは、大量のデータが特定の箇所に蓄積される程、更なるデータの集積が進み、データの抽出や活用が困難となる現象です。

この新しいサービスの提供は、PlatformDIGITAL®の進化を意味し、ハイブリッド化とデータ活用の重要性が増す社会でお客様のニーズに応えるため、当社が提供するカバレッジ、接続性、サービスといった一連のイニシアチブの新たな一歩を踏み出したことを示すものです。

MC デジタル・リアルティについて

MC デジタル・リアルティ株式会社は、三菱商事株式会社と Digital Realty Trust Inc.（米国上場リート）の折半合弁会社として 2017 年 9 月に設立されました。大手クラウド事業者等の顧客がデータ処理等を行う上で必要な高い堅牢性とセキュリティ、安定した電力・空調、並びにネットワークサービス等を 24 時間 365 日提供します。

三菱商事の IT や不動産・インフラ知見、並びに、業界大手 Digital Realty のグローバルな顧客網と、大規模データセンターの開発・運用知見を活かし、本邦データセンター業界を牽引し、社会の発展に貢献します。

※掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。

【本リリースに関するお問合せ先について】

MC デジタル・リアルティ株式会社
マーケティング

Email: marketing@mc-digitalrealty.com